

横浜市訪問介護連絡協議会 令和3年度 第1回幹事会

場所	Zoomによるweb会議
日時	令和3年6月15日(火) 18:30~19:45
議題	<p>(1) 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課 水野課長挨拶</p> <p>(2) 令和3年度横浜市 防災・減災推進各種事業のご案内(横浜市)</p> <p>(3) 新役員挨拶</p> <p>(4) 令和3年度 幹事 挨拶・自己紹介</p> <p>(5) 総会の報告</p> <p>(6) Q&Aとブログについて</p> <p>(7) 各委員会(属する区)、組織図の確認</p> <p>(8) 各委員会ごとに分かれて 顔合わせ・打合せ</p>
出席者 (敬称略)	<p><役員>佐藤・細川・澤田・芳原・齋藤・笠原・北村・正木・花摘・本間・田中・水梨 (欠席)花井</p> <p><各区代表・幹事>(事業所名略)神奈川区:木俣 西区:神崎 中区:岩本、島田 瀬谷区:右田 栄区:知花 都築区:青柳 欠席区:保土ヶ谷区、泉区、戸塚区、青葉区、金沢区、港北区</p>
議題	<p>(1) 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課 水野課長挨拶</p> <p>横浜市としても、訪問介護は重要な仕事であると考えているので、ヘルパーが安心して働きやすい環境づくりを行ってゆきたい。資格取得支援事業は今年度も継続となっており、4月以降の受講者は317名となっており、助成金の申請者は15名となっている。また、新規事業も推進して行く。</p> <p>(2) 令和3年度横浜市 防災・減災推進各種事業のご案内について(総務局地域防災課 古家係長)</p> <p>次の各種事業についての周知と制度利用の勧奨についての協力の要請があった。</p> <p>① 家具転倒防止器具の取付の無料代行 65歳以上の夫婦のみは利用可</p> <p>② マイ・タイムライン(避難行動計画)作成の推奨 横浜市ではマイ・タイムライン作成シートを用意しているので、活用してほしい。</p> <p>③ 感震ブレーカー等設置推進事業 延焼危険性の高い地域に対し、地震による出火、延焼を防ぐ感震ブレーカーの設置費用を助成している。 各事業のチラシは18区の総務課防災担当で用意している。</p> <p>(3) 新役員挨拶</p> <p>(4) 令和3年度 幹事 挨拶・自己紹介</p> <p>(5) 総会の報告(細川副代表)</p> <p>90名の参加であった。総会は書面決議とし、すべての区から回答があり各議案は可決された。基調講演は淑徳大学教授の結城康博先生にお願いし、介護報酬改定と訪問介護の未来について講演していただいた。アンケート結果も好評で、コロナが落ち着いた際は、対面での研修を希望する声も多かった。</p> <p>(6) Q&Aとブログについて(広報委員会)</p> <p>・ブログ</p>

	<p>港南区/北村氏のブログを次回 HP 更新時に掲載する。今回は中区/岩本氏で、7月/初の HP 更新時に掲載となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに新たに準備中である Q&A のコーナーについては、いままでの役員会での話をもとに広報委員会で打合せし、今月中に HP に掲載する予定である。 <p>(7) 各委員会（属する区）、組織図の確認 ◎：委員長 ○：副委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携委員会 戸塚区、瀬谷区、泉区、旭区、保土ヶ谷区、◎緑区、都筑区、青葉区、港北区、○鶴見区 居宅については、今週の役員会にて多職種連携について話をするとのことである。 ・研修委員会 栄区、◎磯子区、金沢区、○港南区 ・広報委員会 ◎南区、中区、西区、○神奈川区 <p>(8) 各委員会に分かれて顔合わせ、打合せ 各委員会毎に分かれ、初回の打ち合わせを行った。</p> <p>(9) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区の年間活動報告書、次年度の役員の名簿は揃い次第、作成配布する。 ・ワクチン優先接種のアンケート（陽性者にサービスに入るならば優先接種）については、訪問介護の現場の意識とは相違がある。 ・ワクチン接種後のヘルパーの体調変化に備えなければならない。 ・ワクチン差別にならないよう情報管理が必要である。
配布先	上記出席者及び欠席役員幹事
次回開催日	未定